

## 株式会社 松屋 2023年4月上報告

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位: %)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	41.0	17.9
② 銀座店	44.8	22.3
③ 浅草店	-10.2	11.2

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移

(単位: %)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
銀座本店	95.0	38.4	31.0	42.7	37.6	36.4	25.5	29.9	44.1	46.3	29.8	41.0
松屋銀座	103.6	42.8	33.6	46.1	36.1	36.7	26.1	31.9	47.8	48.4	31.7	44.8
松屋浅草	29.6	2.9	3.1	13.9	57.0	32.7	19.8	7.8	3.2	17.7	8.6	-10.2

## 3. 店舗別商況

銀座店	4月の銀座店の売上高は、前年に対して約4割超の勢いを示しました(コロナ前となる2019年対比でも、約12%増)。化粧品は前年比約65%増、ラグジュアリーブランドは同約90%増(2019年比約70%)、時計も同82%増になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが富裕層を中心とした国内のお客様を軸に、好調に推移いたしました。また、免税売上については、主に台湾、韓国、香港、タイ等の東南アジアの国々、加えて欧米からのお客様が急増し、為替の変動はあるものの、引き続き、その売上が力強く全館を牽引しています(免税売上が、銀座店全体に占めるシェアは約29%。コロナ前は平均約25%の水準)。なお、4月末時点の中国からのお客様の動向については、インバウンド全体の約2割程度にとどまっており、今後、徐々に増大するものと思われま。
-----	---

## 4. 商品別売上高対前年増減率 (単位: %)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-15.4	-15.4
婦人服・洋品	20.7	21.3
子供服・洋品	48.9	48.9
呉服寝具他	-47.3	-49.0
衣料品計	8.8	8.9
身廻り品	97.0	97.0
雑貨	42.4	58.3
家具	2.5	2.4
家電	-72.2	-72.1
家庭用品	19.4	19.2
家庭用品計	1.0	0.9
食料品	18.3	21.3
食堂・喫茶	42.7	42.3
サービス、その他	6.3	6.7
合計	41.0	44.8

※「2023年5月上速報」は、6/1(木)15時に開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部 コーポレートコミュニケーション課

TEL (03) 3248-8311 / MOBILE 070-4547-7555